

自動車交通騒音常時監視調査・一般環境地域騒音調査業務委託仕様書

1 本仕様書の適用範囲

本仕様書は、「自動車交通騒音常時監視調査・一般環境地域騒音調査業務委託」（以下「本業務」という。）に適用する。

2 目的

本業務は、騒音規制法（昭和43年法律第98号）第18条第1項の規定に基づき、市内の主要幹線道路を対象とした自動車交通騒音の状況を常時監視するとともに、同法第21条の2の規定に基づく道路に面する地域以外の地域（以下「一般環境地域」という。）における環境基準の達成状況を評価するため、騒音調査を実施するものである。

3 履行期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

4 業務内容

(1) 調査場所

別紙1のとおりとする。なお、自動車交通騒音常時監視調査における詳細な調査地点の選定に当たっては、各区間において最適と思われる地点を受託者が事前に提案し、発注者、受託者双方協議のうえ決定するものとする。

(2) 調査項目

ア 基準時間帯毎の等価騒音レベル（ $L_{Aeq,T}$ ）および時間率騒音レベル（ $L_{AN,T}$ ）

イ 背後地における等価騒音レベル（ $L_{Aeq,T}$ ）

ウ 交通条件（路線方向と車種別の交通量および平均走行速度）

(3) 現地調査期間

令和8年4月1日から令和8年11月30日までとする。ただし、調査地点周辺において工事が行われるなど、これ以外の期間とする場合は市と協議すること。

(4) 調査方法

ア 調査は、次の関係法令等に基づいて行うものとする。

(ア) 環境基本法（平成5年法律第91号）

(イ) 騒音規制法（昭和43年法律第98号）

(ウ) 騒音に係る環境基準について（平成10年環境庁告示第64号）

(エ) 騒音規制法第18条の規定に基づく自動車騒音の状況の常時監視に係る事務の処理基準について（平成23年環水大自発110914001号環

境省水・大気環境局長)

(ウ) 自動車騒音常時監視マニュアル(平成27年環水大自発1510303号
環境省水・大気環境局自動車環境対策課長)

(カ) 騒音に係る環境基準の評価マニュアル(平成27年 環境省)

(キ) その他の関係法令等

イ 当該道路の近傍および一般環境地域における騒音は、基準時間帯(昼間:
6時~22時、夜間:22時~6時)の等価騒音レベル(昼間: $L_{Aeq, 16h}$ 、夜
間: $L_{Aeq, 8h}$)を測定する。

観測時間は、原則として1時間単位とし、1日24時間の測定結果により
基準時間帯の等価騒音レベルを求めること。

騒音レベルの分布特性等を把握するため、時間率騒音レベル(L_{A5} 、 L_{A10} 、
 L_{A50} 、 L_{A90} 、 L_{A95})や最大値(L_{Amax})についても測定すること。

ウ 当該道路の背後地における騒音測定は、等価騒音レベル($L_{Aeq, 10min}$)およ
び時間率騒音レベル(L_{A95})について、道路近傍騒音と同期して1地点につ
き昼間(原則として渋滞時以外)と夜間(原則として深夜)でそれぞれ2観
測時間で実測時間10分間について測定すること。

エ 交通条件の観測は、騒音測定と同一地点(道路近傍)において、騒音測定
と同期して昼間の基準時間帯において2観測時間について実施すること。

(ア) 交通量測定

方向(上下)別に、大型車Ⅰ、大型車Ⅱ、小型車および二輪車の車種別
の交通量を実測時間10分間について測定すること。

(イ) 平均走行速度

方向(上下)別に、大型車および小型車の車種別の平均走行速度につい
て、時間ごとに10台程度のサンプル調査により算出すること。

オ 騒音の測定は、年間を通じて平均的な状況を呈する日を選定するものとし、
土曜日、日曜日および祝日を除く交通量が平均的となる平日のうち特定騒音
が大きい場合や強風、雨天の日は避けて実施すること。

(5) その他

ア 各調査場所における結果が得られ次第、速やかに中間報告を行うこと。

イ 測定時は、当該業務が周辺の住民および歩行者等に明らかとなるよう、業
務名、目的、発注者(事業担当課名)等が記された掲示板等を表示すること。
この場合における掲載内容については、発注者と協議のうえ、決定すること。

ウ 業務の実施に当たっては、環境負荷の低減に努めるよう配慮すること。

エ 長期通行止めや当該地点付近における長期間の工事等により調査が不適当
であると市が判断した場合は、代替的な区間又は地点を別を選定するものと
する。

5 成果品

(1) 報告書 2部 (A4紙)

ア 業務概要

本業務の概要、調査結果および環境基準達成状況の評価等をまとめたもの

イ 騒音調査地点の基本情報

所在地、路線番号、センサス番号、市町村コード、地表面性状、測定日時、測定条件、その他必要な調査地点の情報

ウ 騒音調査結果 (別紙2 および別紙3)

騒音調査地点の等価騒音レベル、時間率騒音レベル、その他必要な測定・観測結果の情報

エ 図面

位置図、詳細図 (騒音調査地点の平面図・横断図 (カラー版))

オ 調査地点現地写真集 (カラー版)

(2) 電子データ 1式

(1)のデータをCD-R又はDVD-Rに格納し追記不能の状態にして提出すること。

6 協議

本仕様書に記載のない事項又は疑義が生じた事項については、発注者、受託者双方で協議し、決定するものとする。

別紙 1

1 自動車交通騒音常時監視調査（調査対象区間）

No.	調査場所道路名	始点	終点	R3センサス 番号	区間延長 (k m)
1	一般国道 7 号	秋田市土崎港 北7丁目2 (相染跨線橋北)	秋田市下新城 中野 (追分三叉路)	10140	4.8
2	一般国道 7 号	秋田市下新城 中野 (追分三叉路)	秋田市金足 大清水 (昭和男鹿半島IC付近潟上市境界)	10150	5.2
3	一般国道 1 3 号	秋田市河辺 神内 (出羽グリーンロード入口付近大仙市境界)	秋田市河辺 神内 (河辺跨線橋)	10720	1.0
4	一般国道 1 3 号	秋田市茨島 2 丁目 4 (茨島交差点)	秋田市川尻若葉町 3 (若葉町交差点)	10780	1.0
5	一般国道 3 4 1 号	秋田市雄和向野 (向野上丁バス停付近交差点)	秋田市雄和女米木 (由利本荘市境界)	12110	11.0
6	本荘西仙北角館線	秋田市雄和 新波 (旧大正寺郵便局前交差点)	秋田市雄和 萱ヶ沢 (字命ヶ沢地内大仙市境界)	40190	5.7
7	秋田空港線	秋田市雄和 平尾島 (秋田市上下水道局雄和ポンプ場前)	秋田市雄和 妙法 (秋田東警察署雄和警察官駐在所前)	41150	3.7
8	秋田天王線	秋田市浜田 (浜田バス回転地)	秋田市茨島5丁目6 (秋田大橋バス停前交差点)	41440	5.3
9	秋田北野田線	秋田市河辺 北野田高屋 (中央公園入口)	秋田市河辺 戸島 (戸島大橋南側交差点)	41740	1.7
10	寺内新屋雄和線	秋田市新屋町 (浜田跨線橋)	秋田市下浜 檜田 (八田川橋南側交差点)	41820	10.8
11	寺内新屋雄和線	秋田市下浜 檜田 (八田川橋南側交差点)	秋田市雄和 椿川 (椿川橋南側交差点)	41830	1.8
12	秋田北インター線	秋田市外旭川 (秋田北IC入口)	秋田市外旭川 (外旭川アンパス北側交差点)	41980	1.6
13	久保秋田線	秋田市金足 黒川 (黒川橋東側)	秋田市金足 片田 (金足片田交差点)	60160	3.4
14	羽後牛島停車場線	秋田市牛島 西1丁目4 (羽後牛島駅北口)	秋田市牛島 東1丁目11 (牛島東三丁目バス停前交差点)	60490	0.4
15	土崎港秋田線	秋田市外旭川 八柳3丁目14 (外旭川アンパス北側交差点)	秋田市千秋明徳町1 (広小路西交差点)	61020	5.3

2 一般環境地域騒音調査

No.	調査場所名	所在地
1	泉銀の町街区公園	泉中央五丁目 10 番 8 号
2	総社神社	川尻総社町 1 4 番 6 号
3	賀茂神社	河辺北野田高野字雷谷地 2 番地
4	御所野第四街区公園	御所野元町三丁目 1 3 番 1 号
5	仁井田福祉センター	仁井田字切上 2 4 0 番地の 1

時間帯	観測時間	騒音実測時間		等価騒音レベル (dB(A))	時間率騒音レベル(dB(A))						除外音による欠測の有無 0:有効 1:欠測	基準時間帯平均騒音レベル (dB(A))		残留音レベル (dB(A))	交通量 観測時間 (分)	実測時間内交通量(台)										平均走行速度(km/時)				平均走行速度観測台数(台)			
																上り					下り					上り		下り		上り		下り	
		開始時刻	終了時刻	L_{Aeq}	L_{A5}	L_{A10}	L_{A50}	L_{A90}	L_{A95}	L_{Amax}		L_{Aeq}	L_{A50}	L_{Aeq}		L_{A90}	大Ⅰ	大Ⅱ	小型	二輪	計	大Ⅰ	大Ⅱ	小型	二輪	計	大型	小型	大型	小型	大型	小型	大型
昼間	6～7	:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
	観測時間平均																																
	7～8	:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
	観測時間平均																																
	...	(8～21時:略)																															
	21～22	:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
	観測時間平均																																
夜間	22～23	:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
	観測時間平均																																
	...	(23～5時:略)																															
	5～6	:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
		:	:																														
観測時間平均																																	

(注) 1.観測時間平均、除外音の影響による欠測時間区分のデータを除いた有効データにより、等価騒音レベルはエネルギー平均、時間率騒音レベルは算術平均により求める。
2.基準時間帯平均騒音レベルは、有効な観測時間平均値から、等価騒音レベルはエネルギー平均、時間率騒音レベルは算術平均により求める。
3.車種区分については、観測時に区分した車種区分に合わせて項目を設ける。交通量及び走行速度観測結果は、観測した実測時間区分の欄に記入する。(すべての欄に記入する必要はない)。
4.高架道路併設街路等の複断面の道路においては、同様の様式により、交通量及び速度を道路構造別にまとめる。

騒音測定結果(背後地騒音)